



平成 26 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン  
代表者名 代表取締役社長 小野間 史敏  
(JASDAQ コード : 3350)  
問合せ先 経営企画室 室長 丹藤 昌彦  
電 話 (050-5835-0966)

### 新設会社設立に伴う子会社の異動及び第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権の発行により調達した資金の一部変更に関するお知らせ

当社が 54.258% 所有する株式会社キューズダイニング「以下（キューズダイニング）と  
いいます。」の連結子会社であります株式会社スイートスター「以下（スイートスター）と  
いいます。」は“カップケーキ”で話題となった、マグノリアベーカリーを平成 26 年 6 月  
16 日にオープンし、連日多くのお客様で賑わうなど好調に推移しており、積極的な事業活  
動の推進を検討しておりました。

今般、当社は本日開催の取締役会において、海外に設立する予定であります Sweetstar  
Asia Limited「以下（スイートスター・アジア）といいます。」の株式約 51% を取得するこ  
とを決議いたしました。このスイートスター・アジアは、マグノリアベーカリーのシン  
ガポール、香港、韓国におけるライセンスを取得する会社であります。これにより当社グ  
ループとして、これらの国々において今後現地の適切なパートナーを発掘しマグノリアベ  
ーカリーの事業を展開して行くこととなります。

尚、本件に伴う資金につきましては平成 26 年 7 月 14 日開示「第三者割当による新株  
式及び第 4 回新株予約権の発行に関するお知らせ」及び平成 26 年 9 月 1 日付「固定資産  
取得に伴う最終残金支払い完了及び第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権の発  
行に関するお知らせの資金使途の変更に関するお知らせ」に係る資金使途の変更につい  
ても決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式取得の理由

平成 26 年 5 月 30 日付「株式会社キューズダイニングの一部株式取得（持分法適用関  
連会社）及び株式会社キューズマネジメントの全株式取得（子会社の異動）及び平成  
26 年 7 月 31 日付「子会社の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、当社グループの既  
存事業である音楽事業につきましては、サポートする一部アーティストの売上は概ね順  
調であるものの、厳しい状況は続いており、今後の音楽市場を鑑みても厳しい状況は続  
くものと予想しております。そのため、新たな事業であるホテル事業に積極的に取組ん

でおり、第1棟目となる「チューン那覇沖縄」をオープンし、稼働率も順調であり、またお客様の評価も非常に高く、概ね順調に推移しておりますが、第1棟目となるホテルオープン当初は、宿泊されたお客様より色々なご意見をいただき、その中でも朝食等に関する意見が多く見受けられ、ホテル内における飲食等の必要性が非常に重要であることなどから、キューズダイニングの飲食事業に対する方向性、実績等を確認し、当社グループが事業強化するホテル事業等との連携を図ることにより、両社の事業シナジーが期待できるものと考え、本日現在キューズダイニングの54.258%の株式を取得しております。

また、キューズダイニングが約59.2%所有する子会社の株式会社スイートスター（以下「スイートスター」といいます。）は、アメリカで有名となっていたスイーツ、マグノリアベーカリーを日本で展開するために、キューズダイニング及びスイートスターの株主でもありますエヴォリューションキャピタル社の関連企業であるエボリューションアドバイザーリミテッド社（スイートスターの株式約11.11%所有）がキューズダイニンググループの事業運営する代表取締役日置俊光氏の経営手腕を見込み、その他個人株主が数名で出資し設立された会社であります。

マグノリアベーカリーはアメリカで1996年7月に設立され、その後、有名映画等で紹介された「カップケーキ」が一躍脚光を浴び、現在は、ニュー Yorker に愛されている有名スイーツであります。

前述のとおり、キューズダイニングは、お客様の満足度を更に高めるため当社グループが今後運営するホテル内における飲食店舗運営を担うことを検討しております。

スイートスターは“カップケーキ”で話題となったマグノリアベーカリーの日本第一号店を東京・表参道に平成26年6月16日オープンし、連日多くのお客様で賑わう状況となっております。また、直近では都内有名百貨店とのコラボ企画による期間限定でのイベント参加等により、“カップケーキ”の認知度が幅広い年齢層に広がっており、今後も積極的な事業活動を推進していく予定であります。

このような状況下、前述のマグノリアベーカリー事業が好調に推移していることなどから、今回、香港にスイートスター・アジアとして会社設立をすることといたしました。

今後、香港を拠点としシンガポール、韓国への進出も視野に入れ、事業規模の拡大を図っていきたいと考えております。

本件、香港に設立予定のスイートスター・アジアの会社設立に伴い、約51%を当社が出資し、約140百万円の資金を充当することといたしました。

その充当資金につきましては、平成26年7月14日付「第三者割当による新株式及び第4回新株予約権の発行に関するお知らせ」及び平成26年9月1日付「固定資産取得に伴う最終残金支払い完了及び第三者割当による新株式及び第4回新株予約権の発行に関するお知らせの資金使途の変更に関するお知らせ」で開示しております、新株予約権で調達する資金の具体的な使途について、下記のとおり変更いたします。

2. 異動する子会社の概要

①	名 称	Sweetstar Asia Limited (スイートスター・アジア)	
②	所 在 地	1901 Lyudhurst Tower 1 Lyudhurst Terrace central,Hong kong	
③	代表者の役職・氏名	代表取締役 サイモン・ゲロヴィッチ	
④	事 業 内 容	飲食事業等	
⑤	資 本 金	245 万 \$	
⑥	設 立 年 月 日	平成 26 年 10 月 (予定)	
⑦	発 行 済 株 式 数	2,450,000 株 (今回の払込による)	
⑧	決 算 期	9 月	
⑨	従 業 員	5 名 (予定)	
⑩	主 要 取 引 先	一般消費者	
⑪	主 要 取 引 銀 行	HSBC HK	
⑫	大株主及び持株比率	当社 51.02% 日置俊光 12.25% エヴォリューションキャピタル社 12.25% Asian Capital Ventyres 24.48%	
⑬	上 場 会 社 と 当 該 株 主 の 関 係	資本関係	当社 51.02% 所有
		人的関係	当社取締役サイモン・ゲロヴィッチが、代表取締役に就任予定であります。その他の取締役及び監査役につきましては、現在未定であります。
		取引関係	該当事項はありません。

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (新設会社のため)	
(2) 取得株式数	1,250,000 株	
(3) 取得価額	スイートスター・アジアの普通株式	133,750 千円
	登記費用	500 千円
	送金手数料	1,350 千円
	事務所開設に伴う費用等	4,400 千円
	合計	140,000 千円
(4) 異動後の所有株式数	1,250,000 株 (議決権の数 : 12,500 個) (議決権所有割合 : 51.02%)	

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 26 年 9 月 17 日
(2) 契約締結日	平成 26 年 9 月 17 日
(3) 株式引受契約日	平成 26 年 9 月 17 日
(4) 株式取得日	平成 26 年 10 月 (予定)

5. 平成 26 年 7 月 14 日付「第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権の発行に関するお知らせ」及び平成 26 年 9 月 1 日付「固定資産取得に伴う最終残金支払い完了及び第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権の発行に関するお知らせの資金使途の変更に関するお知らせ」に係る資金使途の一部変更について

##### ①変更の理由

前述 1. 株式取得の理由に記載のとおりであります。  
 なお、訂正箇所は下線にて表示しております。

##### ②変更の内容

変更前

##### 新株予約権

調達する資金の具体的な使途	金額 (円)	支出予定時期
省略		
東京都品川区五反田のホテルの取得に関する費用、及びこれに係る一般管理費等	341,000,000 円	平成 26 年 8 月～平成 26 年 10 月
東京都区内（上記 2 つの物件を除く）、大阪のホテルに係る建物及びその敷地の取得費用の一部並びにこれらホテルに関する一般管理費等	<u>1,022,294,850</u> 円	平成 26 年 7 月～平成 27 年 9 月

(注) 詳細につきましては、平成 26 年 7 月 14 日付「第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権の発行に関するお知らせ」及び平成 26 年 9 月 1 日付「固定資産取得に伴う最終残金支払い完了及び第三者割当による新株式及び第 4 回新株予約権の発行に関するお知らせの資金使途の変更に関するお知らせ」を参照ください。

変更後

新株予約権

調達する資金の具体的な用途	金額（円）	支出予定時期
省略		
東京都品川区五反田のホテルの取得に関する費用、及びこれに係る一般管理費等	341,000,000 円	平成 26 年 8 月～平成 26 年 10 月
東京都区内（上記 2 つの物件を除く）、大阪のホテルに係る建物及びその敷地の取得費用の一部並びにこれらホテルに関する一般管理費等	<u>882,294,850 円</u> (注 1)	平成 26 年 7 月～平成 27 年 9 月
本件新設子会社の設立に伴う出資金（送金手数料、新設会社設立に伴う諸費用等）	<u>140,000,000 円</u>	平成 26 年 9 月 17 日 ～平成 26 年 12 月末

(注) なお、平成 26 年 9 月 1 日付で開示いたしました資金用途の変更にも記載しておりますとおり、五反田既存ホテル取得に伴う金融機関からの借入金について当初は、541,000,000 円を予定しておりましたが、1,000,000,000 円の借入ができたことに伴い、差引 459,000,000 円を上記（注 1）に加算しております。

また、本件新設会社設立に伴う出資金 140,000,000 円を充当した場合でも、銀行借入の増額により、対応可能であることなどから、平成 26 年 7 月 14 日付の第三者割当により調達し、充当予定の内容に変更はありません。

6. 今後の見通し

当該子会社の異動による連結業績に与える影響は軽微であります。

また、平成 26 年 9 月期の業績予想に修正が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上